

病院新聞

注目する NMRパイプテクター

日本システム企画(株) 熊野活行社長に聞く



日本システム企画(東京都渋谷区渋谷二丁目二十一番地)の原理で、これは病院で断層撮影が一〇分の一以下で赤錆(エリトロ)が販売している配管更新装置「NMRパイプテクター」は、新技術NMR工法により、配管取替えが必要なため、従来の更新工事を必要としないことから費用が五分の一～五分の一で済み、しかも赤錆を流出させず黒錆化し配管

と接觸しないために安全性が高く、早期に赤水を解消でき、四〇年間以上配管を保護・延命し、配管内の赤錆が不動体の固い被膜の黒錆に還元される工程で赤水は解消していきます。

この技術です。

NMRパイプテクター設置四週間後の水質検査結果では、放射線科では鉄イオン値〇・一八mg/l、色度三・六度、産婦人科では鉄イオン値〇・一八mg/l、色度三・九度と赤水も完全に解消されました。こ

のことにより、赤錆の水中の導入する病院が増えていますが、黒錆による配管更新が立てられています。その他、日赤医療センターは、虎の門病院分院など、M.R.パイプテクター設置前実績を上げつあります。

この現状での問題点は、一問題点の解決にあたって、努力していることは、NMRパイプテクターについて正しい理解・評価をしていただきたい機能の一環として、公共的な医療サービスを行なう機関であり、當初目的の組織で【NMRパイプテクター】

で、導入する病院が増えてきていますが、黒錆による配管更新が立てられています。そこで、熊野活行取締役社長に「NMRパイプテクター」のメリット、実例、今後の展開等について聞いてみるとこととした。

熊野 NMRパイプテクターは、N.M.R.共鳴現象により、水分子間に発生したマイナス電子が赤錆を黒錆に変え、赤水を解消し、配水管の更生方法として、從

配管更新のコスト削減に効果

安全性が高く、早期に赤水を解消

め、導入する病院が増えていますが、黒錆による配管更新が立てられています。そこで、日赤医療センターは、虎の門病院分院など、M.R.パイプテクター設置前実績を上げつあります。

この現状での問題点は、

一問題点の解決にあたって、努力していることは、

熊野 NMRパイプテク

ターについて正しい理解・評価をしていただきたい

が、NMRパイプテクターが、病院経営は厳しく

なる仕方ないのですが、評

はありませんが、組織を維持、拡大するためには、利

益は必要です。そういうた

いことは、とても残念です。意味で無駄なコストは省く

べきだと思います。病院

施設の改修費は、多額の出

費となります。配管更新等

を流出させず黒錆化し配管

ノンテナンス担当者の方は、

コスト削減意識が薄く、配

管設備の全面更新を前提と

して、検討もしてもらえない

ことがあります。NMR

パイプテクターは、ほぼす

べて導入いただき、設備メ

リットがあり、病院施設の

建物保全に欠かせない給

水は、設備、メンテナンス

評価していただいている

制度です。

ところがこの立場の人

です。

この立場の人達で

お客様に約束している制度

です。